

広報

ただみ

5
2015 月号
No. 540
平成27年5月10日

今年も乗ろうよ! 只見線!!

- 「つながれ つながれ 只見線」応援事業…………… 2~3
- 小・中学校 新入生紹介…………… 4~5
- 春季消防検閲式 他…………… 6~7
- 町の話…………… 8~9





「つながれ つながれ 只見線」応援事業 昨年度は36団体 1,253名が利用!

昨年度から始めました「つながれ つながれ 只見線」応援事業。これは、JR只見線の不通区間の再開通や利用促進を図るため、町内の団体などが只見線を活用する活動やイベントを支援する事業です。平成26年度は36団体、1,253名と多くの町民の皆さんにこの応援事業を利用いただきました。

2ページの写真は、この応援事業を利用して只見線を利用した時の写真です。子どもたち、JR只見線愛好会の皆さんは、それぞれ只見線を利用して十三詣りや旅行をされ、只見線を使う事でバスなどとは違った旅を楽しんでもらえたようです。

今年もやります!

「つながれ つながれ 只見線」 応援事業

どのような事業が対象になるの?

只見線を利用した学校行事や保育所行事、会社の社員旅行などが補助の対象となります。この場合、只見線の列車運賃や、バスの借上料などが補助対象経費になります。

また、駅周辺の清掃や駅前イベントなどを行う事業も補助対象となり、清掃するのに必要なごみ袋や軍手の購入費、イベント告知のポスターやチラシの製作費などが補助対象経費となります。

どのような団体が対象になるの?

町内の老人会や婦人会などの団体のほか、この事業の目的に賛同した集落や学校、会社の方など5名以上で結成する団体が対象となります。

いくら補助してくれるの?

原則として1事業10万円を上限に補助します。

どうやって申し込みが良いの?

所定の申請書に事業内容などを記入していただき、只見町役場 総合政策課に提出してください。申請書は町のホームページからもダウンロードすることができます。

〈只見町役場 ホームページ <http://www.tadami.gr.jp>〉

★補助の対象にならない経費もありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ・申込先 : 只見町役場 総合政策課 地域振興係

☎0241-82-5220 FAX 0241-82-2117

今年も昨年以上に、より多くの皆さまの応援事業ご利用をお待ちしています!!



只見小学校10名

うございます

校で32名の児童・生徒が新1年生として学校生活をスタートさせました。
 生は学校生活にも慣れはじめてきているとは思いますが、新しい生活にまだ
 ます。



朝日小学校12名



明和小学校10名

ご入学おめでとう

平成27年度は、町立の只見・朝日・明和の3校の小学校で32名、只見中学4月6日にそれぞれの学校で入学式が行われてから1ヵ月が経ち、新1年不安な事も多いと思いますので、地域の皆さんによる見守り活動をお願いし今年度の各校の新入学生を写真で紹介します。

第9回 入学式



只見中学校32名

春季消防検閲式

4月26日、只見開発センター跡地前を会場に春季消防検閲式が行われ、消防団員、婦人消防隊あわせ約170名が参加しました。

参加した団員は日頃の訓練の成果を発揮し規律のある動作を披露しました。また、各種表彰も行われ、団員の長年の功績を称えました。

表彰受賞者は次のとおりです。

(敬称略)

■福島県消防協会南会津支部表彰

▽功績章 鈴木高宏、佐藤邦広、菊地浩、目黒公俊

▽優良章 鈴木克英、鈴木僚、長谷部孝男、横山卓生、横山慎、渡部成男、三瓶宏勝、須佐洋利、船木進、秋岡伸、角田祐介、五十嵐陽一、佐藤義樹、山内征久

▽勤続章 佐藤圭介、五十嵐健司、五十嵐幹哉、三瓶金市、渡部和志、



▲機械器具の点検を行う団員



▲規律ある行動が披露された通常点検

本名俊之、目黒辰也、佐藤隆一、藁谷友活、馬場秀明、梁取智之、角田祐介、小林晋、五十嵐陽一、角田順一、菊地博、菊地伸

■消防功労者消防庁長官表彰

▽永年勤続功労章 三瓶一也

■日本消防協会表彰

▽功績章 鈴木好行

▽勤続章 三瓶一也、梁取克昌、横山修一、菊地政雄



あなたの力が必要です!

只見町消防団 団員募集!!

消防団は「自分の地域は自分で守る」という強い思いのもとに集まり火災や災害などから地域を守る活動をしています。

あなたの地域にかける思いを消防団で発揮してみませんか?

■お問い合わせ

町民生活課 町民係 ☎0241-82-5100

山村教育留学生 第14期生

対面式で将来の夢や目標を語る

4月8日、只見振興センターで今年度で第14期生となる只見町山村教育留学生と、町内の関係者との対面式を行いました。今年度は県内をはじめ栃木県や埼玉県、千葉県や大阪府など県外も合わせて16名の生徒が山村教育留学生となりました。

対面式では、教育長などから歓迎のあいさつがされた後、生徒一人ひとりが「野球を頑張りたい」「将来は消防士になりたい」などしっかりと夢や目標を自己紹介の中で話してくれました。



▲夢や目標を叶えるため3年間頑張ってください!

三瓶友一さんに南会津地方

統計協会会長優良統計調査員表彰

只見町統計調査員の三瓶友一さん(叶津)に、南会津地方統計協会会長優良統計調査員表彰が贈られ、4月8日、役場本庁で伝達式を行いました。伝達式では、南会津地方統計協会会長を務める目黒町長から感謝状と記念品が三瓶さんに手渡されました。

三瓶さんは、平成12年から町の統計調査員として統計調査の重要性をよく理解され、現在も正確な調査の実施に尽力されています。



▲表彰状を手にする三瓶友一さん(左)

地域ぐるみで税の完納を推進

只見町納税貯蓄組合連合会総会

4月16日、明和振興センターを会場に、平成27年度只見町納税貯蓄組合連合会総会が開催されました。

栗木豊会長は「税金を納めるだけでなく、地域コミュニケーションの場としての役割も果たしたい」とあいさつされ、その後永年にわたり組合長を務めている蓮ノ原の横山郁子さんと、黒沢の酒井敏さんに表彰状が栗木会長から手渡されました。

納税貯蓄組合連合会では、今年度も税の完納を推進するため様々な活動を行います。



▲栗木会長から表彰状を受けとる酒井敏さん

平成27年度 町政報告会

今年度はマイマイガ勉強会も開催

4月23日、季の郷湯ら里で区長連絡協議会総会、平成27年度町政報告会を行いました。今年度は昨年度大発生したマイマイガの勉強会も開催し、勉強会に参加した区長の皆さんと各課の課長は、マイマイガの生態や駆除方法などについて学び理解を深めました。

町政報告会では、今年度の事業について担当課長より説明を行い、その後区長の皆さんからは、事業に対する意見や要望などが発言され活発な意見交換が行われました。



▲農林事務所の方を講師に招きマイマイガの被害対策を学びました



▲目黒町長へCDなどを手渡す(左から)目黒彰一さん、内城直さん、吉田六郎さん、馬場啓介さん

故郷への思いをCDに 「会津魂」「只見・川がたり」

只見の吉田六郎さんら4名は4月7日、「ふるさとのために何か恩返しをしたい」という思いから力を合わせて完成させた曲「会津魂」「只見・川がたり」の2曲が入ったCDとカラオケ用DVDを町に寄贈されました。「只見・川がたり」は「只見の豊かな自然と名所・旧跡を知って欲しい」という願いで作られており、歌詞には只見の地名などが多く使われています。曲は今後町のイベントなどを通して皆さんに聴いていただく予定です。

第14回 春待ちチャリティ演芸会 157,265円を町に寄付

4月12日、春の恒例イベントとなっている春待ちチャリティ演芸会が季の郷湯ら里で行われました。今年も町内外から愛好者など総勢60名が30以上の演目を披露し、会場に詰めかけた多くのお客さんを楽しませてくれました。

また、春待ちチャリティ演芸会の収益金を只見町の社会福祉などに役立てて欲しいと、今年も過去最高額となった寄付金157,265円を会場で目黒町長に手渡されました。

たくさんのご厚意ありがとうございました。



▲今年も会場はたくさんのお客さんで埋めつくされ、披露される踊りに会場からは惜しみない拍手が送られました



◀目黒町長へ寄付金を手渡す演芸会事務局の赤塚ミワさん



▲今では行っていない決まりごとなどを知れた貴重な講演会となりました

会津只見史談会 設立記念講演会を開催

4月25日、明和振興センターを会場に会津只見史談会設立記念講演会が開催されました。講演は三島町在住の海老名俊雄さんが、330年前に書かれた「風俗帳」にあるお正月の行事や、結婚の決まりごとなどについて話されました。

史談会では今後も古文書を読めるように最低月1回は集まり活動されるということです。

ユネスコエコパーク関連事業 伊南川右岸の景観整備事業を実施

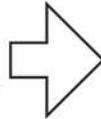
只見町を流れる伊南川沿いには、希少樹種ユビソヤナギを含んだヤナギ属樹木を主体とした山地河畔林や雪食地形とモザイク植生が発達した山地帯があり、町の特徴的で魅力的な自然景観を見ることができます。今回の事業では、そうした自然景観を道路から眺めることができるよう

に伊南川右岸県道沿いの五カ所で植栽木を伐採しました。

これにより景観が整備されたとともに、植栽木を伐採したことで道路への日当たりがよくなり、冬季の雪解けを助ける効果があると考えられます。



▲整備前は中央に大きなスギがありますが…



▲整備後はスギが無くなり景観も良くなりました

虫歯のない子



(4月14日)
3歳児健診



いからし とうま
五十嵐 寛真くん(只見)

平成27年 厄年男衆 50,000円を町に寄付

4月20日、平成27年厄年男衆を代表して新國真也さんと新國誠さんが役場本庁を訪れ、雪まつりでの収入の中から町の事業に役立てて欲しいと5万円を寄付していただきました。

ご厚意ありがとうございました。



▲目黒町長へ寄付金を手渡した新國真也さん(右)と新國誠さん(左)

広報たのみ診療所

朝日診療所
医師 若山 隆



「健康診断の結果から」

5月になりずいぶんと暖かくなりました。只見でもきれいな桜が見られて、冬も終わり春が来たんだなあとうきうきしている今日この頃です。

4月・5月といえば只見町では健康診断シーズンですね。健康診断は、病気を予防する上で非常に重要です。問診、身長・体重測定から、血圧測定、尿検査、採血検査などいろいろ調べて病気につながりそうなものがないか洗い出します。1か月ほどして、結果が返ってきますが、大切なのはここからです。健診を受けただけで満足してはいけません。結果をみて、それを今後に活かさなければ意味がありません。

町の健診で▲が付いている項目については医療機関に受診して相談する必要があります。よくある項目としては、血圧、コレステロール、糖尿病関係(血糖やHbA1cの数値)などです。これらは脳梗塞・心筋梗塞の予防のために治療する必要があります。肝臓の数値でひっかかる方もいます。多くはお酒の飲みすぎによるもの、食べ過ぎによるもの

(脂肪肝)が原因ですが、ウイルス性の肝炎や胆石などの問題がないことを確認する必要があります。他には、腎臓の機能低下でひっかかる方もいます。腎臓の機能低下は加齢や高血圧によるものが多いので、食事や血圧に気をつけて生活する必要があります。尿に血が混じってひっかかる方もいるのですが、これは心配ない場合がほとんどですが、腎臓の炎症や悪性の病気が隠れていないか調べる必要があります。その他、結核健診、胃がん検診にひっかかった方は、CT検査や胃カメラ検査をうけていただく必要があります。今年度より診療所でも胃カメラができるようになりましたので、是非診療所でご相談ください。

健診で特にひっかかった項目がなくても、みなさんの健康管理に大変参考になりますので、結果を診療所にみせていただくとありがたいです。

健康診断の結果を生かして、これからも元気に田畑でかせいでくださいね♪

地域おこし協力隊として vol.11 只見町教育振興協力隊 末谷 広大

「極上の自然留学」広報活動 開始!

4月に平成27年度の只見町山村教育留学生を迎えたばかりですが、只見町教育委員会では、来年平成28年度に只見町山村教育留学制度を利用し県立只見高等学校に入学を希望する中学生へのPR活動として、中学校訪問を開始します。前年度は教育長とともに県内外を一緒に訪問しましたが、今年度より新規開拓地は教育長が、これまで訪問を行ってきた市町村へは私が訪問させていただくこととなります。福島県、千葉県、神奈川県と複数の地域を訪問させていただくこととなります

が、平成25年度では秋田県立国際教養大学、平成26年度では東北大学への進学者を輩出した只見町の福島県立只見高等学校というブランドを汚さないように気を引き締めて、山村留学制度及び只見高等学校の魅力を積極的にPRしていきたいと思えます。

只見町山村教育留学制度のツイッターやフェイスブックなども随時更新していますので、是非ご覧になって、多くの方に情報を発信していただければ幸いです。

町史

とっておきの話

250

東洋大学講師

久野俊彦

只見町から考える 日本の中世・近世村落の書物文化財

▼町内に残るホウイン（法印）の家で、五百年前の書写本が見つかっています。

▼中世の只見の暮らしや文化はどうだったのでしょうか。

▼平成十七年から只見町の書物を調査研究されている久野俊彦先生に詳しく解説していただきます。



▶刊行された只見本の報告書類

只見町で続々発見 中世の書物文化財「只見本」

ホウイン（法印・修験道寺院の書物）
会津地方では、里に住む山伏（里修験・里山伏）は、法印（ホウイン）と呼ばれ、祈禱・占い・まじない・病気の治療などを行うとともに、村人に手習いを教えました。江戸時代の只見町域には、只見村の吉祥院と文殊院、楡戸村の龍藏院、小川村の登龍院、布沢口村の瀧沢院、塩ノ岐村の和光院の合計六か院の修験道寺院（法印）がありました。法印の住宅には内陣・須弥壇があり、不動明王が祭られて護摩祈禱が行われました。修験道は明治初期に廃止されましたが、只見字新町の吉祥院（五十嵐義博家）、楡戸の龍藏院（山崎行弘家）、塩ノ岐の和光院（清水タカノ家）に多数の書物や文書が残されています。

書物文化財の書誌学的調査

寺院に所蔵されて宗教活動に用いられた書物や文書を「聖教」と

いいます。その代表的なものには、約七万点の国宝「醍醐寺文書聖教」（京都市）があります。「聖教」とは寺院に伝わる仏教典籍・文書を一括して総称する文化財の用語です。「聖教」の調査では、書誌学的な調査が行われ、書物目録が作成されます。書誌学的調査は、考古学で土器や石器を調べるのに似ており、書物の題名、大きさ、形、綴じ方、文字の形、書き方などから、その書物に書かれた年代が正しいかを判断し、年代のないものには年代の推定を行います。

只見町での書物調査と 中世書物の発見

只見町では、町史編さん事業により、ホウイン（法印・山伏）や医家の調査が行われ、吉祥院と龍藏院、それに黒谷の旧医家である原田拓夫家の古文書や書物が目録化されました。『只見町史第1巻 通史編』（平成十六年）によつて、只見町域では、江戸時代に流通していた刊本が購入されたり、書物を借りて写本が作られたりして、読書が行われていたことが明らかにされました（宮内貴久「書籍の流入と文化―読み・書き・



▲調査をすすめる筆者(右)と小池淳一国立歴史民俗博物館教授(左)

そろばん」)。その中では、とくに法印・吉祥院と医家・原田家の蔵書について詳しく述べられています。

その後、楡戸の山崎行弘家に多量の書物があることがわかり、平成十七年から五年間にわたり、国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市）が主体となつて龍藏院の書物の書誌学的調査が行われました。翌年には、同博物館の共同研究「唱導文化の比較研究」の研究集会が只見で行われ、龍藏院・吉祥院の書物のうち、とくに重要な十数点の書物を熟覧して調べました。この研究集会には、日本国内のほか、アメリカ・韓国の宗教史の研究者、約一〇名が参加しました。その結果、龍藏院・吉祥院の書物には、戦国時代の写本が含ま

れると判断され、この二つの修験道寺院の書物の精密な調査が必要であることがわかりました。この調査の成果として、平成二十二年に「修験龍藏院聖教典籍文書類目録」（同博物館刊）と戦国時代の重要な写本である吉祥院の「蘆篋傳」と龍藏院の「陰陽雑書抜書」が出版されました（久野俊彦・小池淳一編「蘆篋傳・陰陽雑書抜書」）。平成二十三年には、龍藏院の書物と文書・版木等が、只見町指定文化財となりました。さらに、平成二十四・二十五年度には、吉祥院の書物と文書の調査が行われ、「修験吉祥院聖教典籍文書類目録」が只見町教育委員会から刊行されました。吉祥院からは、戦国時代に書写された『実語教・童子教』が発見されました。

中世書物「只見本」の発見

戦国時代を含む中世に作成された書物は稀少ですが、只見町では調査することにより中世の書物の発見が相次いでいます。これら只見町の中世書物群は、この地で貸し借りされながら伝存されてきた書物ですので、所蔵してきた寺院や家を越えて、これからは「只見本」と呼ぶのがよいでしょう。



町民文芸

只見短歌会

三月詠草

大塚栄一

指導

竹刀振る隣の孫を褒めやればはにかみながら笑顔を向ける

五十嵐夏美

関谷登美子

残雪の多き庭地に日差し受け福寿草はや二輪咲き初む

馬場 八智

胸はずむ事などなくて冬の過ぎ春時き種の届き親しむ

新国由紀子

母に代り厨に立ちて早春の眩き光に背筋を伸ばす

小倉キミ子

雪道に山繭一つ見つけしを老いそめし身の喜びとする

渡部ゆき子

内外の女孫二人の成人式晴着を纏ふ写真並べぬ

古川 英子

庭隅の亀の形に似たる雪遊ぶ孫らのをらねば片す

目黒 富子

雪水を含みし苔のさ緑に見入りてをれば媪も足止む

渡部ヨリ子

真冬には鳥の姿を見ざりしが春近くなりさへづり聞こゆ

新国 洋子

耳遠く字幕頼れど半分も読めぬにテレビの画面は変はる

(出詠順)

只見俳句会

四月例会

目黒十一

指導

電柱に日毎減りゆく雪の嵩

リウコ

春の日や今年難なく生きんとす

青空と雪壁映す水溜まり

都

都

華やかにすつと立ちたる吊し雛

春シヨール少し派手にと巻いてみる

蕾ある選んで植木市
列島は花の便りや会津雪

洋子

洋子

納屋の戸をまだ開けきらず燕来る

谷の村花咲かせんと風集む

芳しき母子草餅只見郷
戦友の柩に別れ花櫛

恒夫

恒夫

石仏の列あらたなる雪解かな

雪壁の村から村へ繋がりて

離壇のごと軒下の雪の嵩
彼岸明けふき味噌香る朝餉かな

礼

礼

きさらぎの Gum に爪立つオリオン座

開けはなす客待つ居間や暖かし

新幹線笑顔あふれて春が来た
桜舞う行きかう人も華やぎぬ

順子

順子

風光る黒板消しの軽さかな
紅梅の光りのなかの捨て農地

修一

一穂

吉児

邦男

信

今月の お知らせ

電話番号

総合政策課 地域振興係	財政係	☎ 82-5220
総務課 総務係 職員係		☎ 82-5210
町民生活課 税務係 町民係		☎ 82-5110 ☎ 82-5100
保健福祉課 保健係 福祉係		☎ 84-7005 ☎ 84-7010
農林振興課 農政係 林政係		☎ 82-5230
観光商工課 観光係 商工係		☎ 82-5240
環境整備課 地域整備係 生活環境係		☎ 82-5270 ☎ 82-5280
会計室 議会事務局		☎ 82-5120 ☎ 82-5300
農業委員会 教育委員会		☎ 82-5230 ☎ 82-5320
学校給食センター 只見保育所 朝日保育所 明和保育所 朝日診療所 (歯科)		☎ 84-7180 ☎ 82-2219 ☎ 84-2038 ☎ 86-2249 ☎ 84-2221 ☎ 84-2612
訪問看護ステーション		☎ 84-2130
こぶし苑 只見振興センター 朝日振興センター 明和振興センター		☎ 84-2101 ☎ 82-2141 ☎ 84-2111 ☎ 86-2111

試験

平成28年度 只見町職員
(資格免許職・保育士)
採用候補者試験

●試験職種及び採用予定人員
保育士 若干名

●受験資格(学歴不問)

昭和50年4月2日以降に生まれた方で、免許を有するか平成28年3月までに取得の見込みの方

●試験の方法

▽第1次試験

教養試験および専門(保育士)試験(一般性格診断検査)

▽第2次試験(1次試験合格者)

小論文、面接による試験

●第1次試験の日時、場所

▽日時 7月26日(日)

午前9時受付

●場所

杉妻会館

(福島市杉妻町3番45号)

●発表

役場掲示板に合格者番号を掲示するほか、本人に通知します。

●採用

合格者は採用候補者名簿に記載され成績順に町長が採用者を決定します。(この合格の有効期間は1年間です)

●受験手続及び受付期間

▽申込用紙の請求

申込用紙は役場総務課および朝日、明和振興センターで交付します。

▽申込方法

申込用紙は役場総務課に提出してください。(郵送による場合は返信用封筒を同封すること)

▽受付期間

5月15日～6月26日
(郵送による場合は、6月24日までの消印のあるものに限ります)

※この他の職種の募集については、決定次第お知らせします。

●問い合わせ先

只見町役場総務課 職員係
☎ 0241-82-5210
(内線214)

お知らせ

自動車をお持ちの皆さんへ

平成27年度自動車税の納期限は6月1日(月)です。お送りする納税通知書により、最寄りの金融機関、コンビニエンスストアなどで納期限までに納付してください。

なお、自動車税の領収書には、車検時に必要となる継続検査用(車検用)納税証明書がついておりますので、車検証と一緒に保管しておいてください。

コンビニ納付のお知らせ

自動車税はコンビニエンスストアでも納めることができます。

専用のバーコードが印字されている納税通知書により、夜間・休日を問わず全国の店舗から納めていただくことが可能です。ただし、ご利用できるのは納期限までとなっております。

身体障がい者等のための減免制度のお知らせ

県では、身体等に障がいのある方のために使用される自動車に一定の要件に該当するもの(※)については、納税義務者の申請により自動車税を減免しています。減免の対象は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び傷病病者手帳の等級区分等により定められています。

平成27年3月31日までに身体障がい者手帳等の交付を受け要件に該当される方は、手帳等の関係書類を整えた上で、納期限(6月1日(月))までに南会

税 今月の納期

5月25日までに
納めましょう

- 軽自動車税(全期)
- 農集排使用料(5月分)

津地方振興局県税部に申請してください。納期限を過ぎると、全額を減免することはできませんのでご注意ください。

なお、平成27年4月1日以後に手帳の交付を受け減免の要件に該当する場合にも、申請日に応じて月割により減免されます。

※減免の対象となる自動車は、4月1日午前0時現在の車検証に記載されている所有者(所有権留保の自動車については使用者)が障がい者ご本人である必要があります。(18歳未満の身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者を除きます。)

●問い合わせ先

南会津地方振興局県税部
☎ 0241-62-5212

お気軽にご相談ください！

「福島さわやか 行政相談キャンペーン」

総務省では、4月1日付で只見町担当の行政相談委員として、菅家三保子さんを委嘱しました。

行政相談委員は、総務大臣から委嘱され、国の仕事やNTTなどの特殊法人に対する苦情・意見・要望を受け付け、町民の皆さんと関係行政機関などの間に立つて、問題が解決するように相談に応じています。

また、5月1日～31日までの1カ月間は「福島さわやか行政相談キャンペーン」期間です。相談は無料で秘密は守られますのでお気軽にご相談ください。

▼只見町の行政相談委員



菅家 三保子 さん
只見字雨堤1054番地の2
☎82-2192

町長の手帳

町長スケジュール (4月分)

- 1日 役場辞令交付式、南会津会辞令交付式、会津ただみ振興公社辞令交付式
- 4日 ふくしまDCオープニングセレモニー(会津若松市)
- 6日 只見小学校入学式、只見中学校入学式
- 7日 只見町有害狩猟鳥獣捕獲隊等辞令交付式、県立南会津病院訪問(南会津町)
- 8日 只見高校入学式、山村教育留学生対面式、統計調査員(三瓶友一氏)表彰伝達式
- 12日 郡山陸上自衛隊記念式典(郡山市)、春待ちチャリティ芸会
- 13日 県水道協会理事会(福島市)
- 14日 町教育委員会関係者懇親会
- 15日 国道289号八十里越地点開発促進期成同盟会 県要望(福島市)
- 16日 只見町納税貯蓄組合連合会総会、あいづふるさと市町村圏協議会決算監査
- 19日 明和自治振興会定例代議員会
- 21日 定例庁議、東北農政局と市町村との意見交換会(会津若松市)
- 22日 JR東日本本社訪問(東京都)
- 23日 町政報告会、区長連絡協議会懇親会
- 24日 滝調整池堆砂対策連絡協議会(金山町)
- 26日 只見町春季消防検閲式
- 27日 只見町森林組合通常総代会、只見町青少年健全育成町民会議総会
- 28日 只見町議会全員協議会、只見町赤十字奉仕団総会
- 30日 福島県町村会役員会・意見交換会(会津若松市)

「只見線の魅力」

今年は大雪の影響で、只見駅～大白川駅間が2ヵ月にも及ぶ長い期間列車運休の状態となり、町民の皆さんや来町者の皆さんに大変不都合な事態となりました。

4月22日、再開通した只見線に乗り東京へ行きました。六十里峠の雪は多いところで2m近くありましたが、田子倉駅を過ぎたあたりからは若葉が芽吹きだしたブナが目に入り、列車が進むにつれて緑は増し、入広瀬付近ではすでにこんもりとした緑の樹形に変わっていました。青い空と残雪のなかブナと清流は光輝き、トンネルに遮られその後視界が開くとき感嘆の心が湧きます。「乗り鉄」と称する東京の方、北海道からの友人グループもまさにこの景観を楽しんでいました。

春夏秋冬、途切れることなく只見線沿線の絶景を楽しんでいただくための努力をJR東日本に望みます。旅は車でもできますが、目的地まで列車と時空に身を任せる旅は、鉄道ならではの魅力です。今、その力と魅力を発揮できなくなってから(只見駅～会津川口駅間寸断)4年が経とうとしています。JR東日本は只見線全線復旧については極めて厳しい姿勢ですが、電源開発と只見線の歴史、将来の観光・地域振興にきたす只見線の可能性を考えると、災害に乗じて復旧をないがしろにされてはなりません。国も鉄道軌道整備改正法案を今国会で成立させ、地方創生を叫ぶ国にとっても「算盤勘定」だけでなく、「人間感情」を重視した政治の姿勢を示すことが、真の地方創生に繋がることを地域住民の一致した信念として主張していきたいと考えます。

只見町長 目黒 吉久

町民の消息

(4月1日～4月25日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

山内 琥太郎 (男/太樹・加奈子) 小林

■ご結婚おめでとうございます

東京都 高橋 義人♡太田 澄子 長 浜
只 見 鈴木 基♡近山 幹子 只 見

■おくやみ申し上げます

目 黒 リ 工	78歳	長 浜
目 黒 照 美	99歳	二軒在家
佐 藤 源 七	85歳	大 倉
佐 藤 信 雄	76歳	叶 津
目 黒 基	77歳	小 川

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成27年4月1日現在

人 口 4, 483 (-39)
男 2, 171 (-20)
女 2, 312 (-19)
世帯数 1, 783 (-7)
高齢化率 44.0%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 25 転出 58 出生 1 死亡 7

あとがき

▽広報担当になってから只見線の写真を千枚以上撮ったと思います。走ってる写真、停まっている写真、横から、斜めから、風景と一緒に……。写真を撮るうちに只見線にどんどん愛着がわいて、只見線を見ると何か嬉しくなるようになりました。

▽今年作った名刺も松本忠さんの只見線のイラストが入ったものになりました。今年はこの名刺を多くの人に配って只見線の認知度を上げたいと思います。

(吉津)

生涯学習推進員
湯田 千穂

明和振興センター
図書室 ☎86-2111

おすすめ新着図書

★神様のカルテ0



夏川 草介

神様のカルテ

夏川 草介/著
(小学館)

人気シリーズの「神様のカルテ」今回は「0」ということで、今までの過去編が書かれています。初めての方は、ぜひ「1」から読んでください。命と向き合う大変さ、医療業界の抱える問題なども書いてあり、とても興味深い本になっています。

★おこだでませんように



くすのき しげのり/著 (小学館)

仕事と家事と子育てをしているお母さん、ぜひこの本を読んでみてください。子供に接する気持ちがきっと変わります。怒られてばかりの「ぼく」が一生懸命書いた七夕の願いが心にぐっとくる本です。

★その他、別棟、図書室(旧支所)にもたくさん本を置いております。利用時間は午前9時から午後4時までです。(土日祝日は閉館)ぜひご利用下さい。リクエストも随時受付しています。

1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう

1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう

1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう

1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう

1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう



キビタキ (学名: *Ficedula narcissina*)

[スズメ目 ヒタキ科]



日本では、5月10日からの一週間を愛鳥週間と定めています。全国各地で児童や生徒のポスターコンクールが行われますが、バードウォッチャーにとっては鳥を見るための特別な期間です。なぜなら、この頃は夏鳥の多くが南から渡来し、繁殖のための美しいさえずりを聞かせるようになるからです。また、木々の葉が生い茂る前のこの時期は、比較的鳥が観察しやすいというメリットもあります。

キビタキは、インドネシアやフィリピンといった東南アジアで冬を過ごします。只見町にやってくるのは、オオルリより少し遅く、4月末から5月初めです。渡来直後は、あまり鳴き声を出さず、木の枝の間をさかんに飛び移ったり、地面に降りて採食をしています。その後、繁殖するためになわばりをかまえます。なわばりとは、メスや食物を他の個体に取りられないように独占する区域のことを言います。オスのキビタキは、なわばりを守るためとメスを引き寄せるために「ピーチュピリリ ピッピピリリ ピッピピリリ」と丸みのあるよく響く高い声でさえずります。昆虫類やクモなどを主な食物とし、沢や溪流沿いの森に多く生息しています。木のわれ目やキツツキの古巣などにおわん形の巣をつくり、子育てします。

キビタキは、のどから腹にかけて目の上の眉斑の黄色が特徴的です。目立つ色あいですが、新緑の中では、木れ日にとけ込み意外に目立ちません。オオルリより少し小さく、ちょうどスズメほどの大きさです。メスは、全身薄茶色をしており、オオルリのメスやコサメビタキとの区別は困難です。只見町では「ヒアカシ」と呼ばれてきました。

企画展示

「季節とともに生きる 只見の野鳥とその生態」

期間：6月7日(日)まで開催中！

身近な風景の中に見られる野鳥の生態について、パネルや剥製などで紹介しています。

詳しくは、
只見町プラセンター
までお問い合わせ
ください

今月の表紙

雪崩の危険性があったため、只見線の大白川駅-只見駅間は2月24日から運休となっていましたが、4月17日から待ちに待った再開通となりました。

今月の表紙は再開通のお祝いとして、只見保育所の子どもたちが只見線に手をふる様子を撮影した写真です。子どもたちは、列車が見えると「来た！来たあ!!」と言って緑色の車両に向かって両手で力いっぱい手をふってくれました。



△皆さんも、僕たち、私たちがのように只見線に手をふってください！